

文部科学省学術フロンティア推進事業

阪神・淡路大震災後の地域社会との共生をめざした
大学の新しい役割に関する実践的研究 報告書第23号

生涯学習広域ネットワーク構築の問題 —大学、自治体、民間の役割と連携の可能性—

(生涯教育学分野最終報告書)

神戸学院大学地域研究センター

CENTER FOR AREA RESEARCH AND DEVELOPMENT
KOBE GAKUIN UNIVERSITY

CARD

*Studies on Region
and Community*

*Studies on Lifelong
Integrated Education*

Cultural Anthropology

*Pharmaceutical Care
in the Community*

Psychology

*Disaster Mitigation
for Earthquake*

Environmental Health

Science of Arts

目 次

まえがき

序 章	生涯教育分野の課題	3
第 1 章	兵庫県における生涯学習の展開 ―現状と課題―	
第 1 節	学習機会の創出と学習活動への支援 ―兵庫県における生涯学習施策の展開―	13
第 2 節	市町村合併と社会教育計画の課題 ―市民(NPO)・行政と大学のパートナーシップによる 地域社会教育計画論―	22
第 3 節	生涯学習としての防災学習 ―神戸市における防災教育の取り組み―	40
第 4 節	兵庫県における老人大学と高齢者の学習活動	55
第 2 章	地域と大学の新しい共生のあり方を探る (1) ―情報センター―	
第 1 節	地域支援としての大学の学習情報センターの可能性	71
第 2 節	知の社会還流を起こす生涯学習 ―インターネット市民塾の取り組み―	81
第 3 節	「市民大学」の現状と方向性	90
第 3 章	地域と大学の新しい共生のあり方を探る (2) ―学生の社会貢献―	
第 1 節	学生の社会貢献 ―学生ボランティア・センターの役割―	103
第 2 節	南淡町通学合宿「うずしお交遊塾」	105
第 4 章	広域生涯学習ネットワークの展開 ―先進地から学ぶ―	
第 1 節	「しまなみ大学」の現状	123